

今号の主な記事

- ◇「西宮和菓子まつり」開催 ……2面
- ◇「西宮市芸術祭」開催 ……4面
- ◇「宮水ジュニア」の後期受講生募集…4面
- ◇「よみうり子育て応援団@西宮」開催…6面
- ◇保健だより…8面

商工業振興事業

市は、「産業が栄え地域がにぎわうまちづくり」を進めるため、「商工業振興」と「都市型観光」の充実をめざした事業に取り組んでいます。

商工業振興事業では、今年新たに取り組んでいく事業を中心に、都市型観光事業では、西宮のイベントとして定着してきた事業などを紹介いたします。問合せは産業振興課(0798・35・3326)へ。

地域の活性化には、その活力の源である地域の産業が元気でなければなりません。地域に密着した商店街・小売市場は地域コミュニティの拠点であり、社会の高齢化が進む現在、その役割は一段と増えています。

◆**商店街等の活性化**
市は今年度から「地域連携商店街等活性化支援重点モデル事業」を実施しています。同事業は商店街や小売市場などの商業者団体が地域住民や大学な

と連携し、地域の文化や様々な資源を活用しながら、商店街等の活性化やまちのにぎわいづくりを行う活動を重点的に支援するものです。

◆**ものづくり支援**
また、西宮にはものづくり等の分野で優れた技術力・研究開発力をもつ事業所が数多くあります。市はこのような事業所を顕彰・広PRし、その企業活動を支援していきます。

このほか市内での創業をめざす人を支援する事業や産学官民連携の交流事業などを実施し、市内商工業の振興に努めています。



歩行者天国でにぎわう商店街

産業が栄え にぎわうまちづくり

「商工業振興」と「都市型観光」の取り組み

10月6・7日に西宮神社などで開催

西宮酒ぐらルネサンスと食フェア

都市型観光事業

力を高め、産業振興につなげていく事業を「都市型観光事業」と呼んでいます。

◆ブランドアピール

市内には、「甲子園球場」や「西宮神社」、西宮郷・今津郷の「酒蔵地帯」など知名度の高い観光スポットが数多くあります。また、和菓子や洋菓子といった豊かな食文化も根づいており、このような資源を生かしながら西宮のブランド

文化をテーマに開催している「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」も毎年約10万人の皆さんでにぎわう、秋の西宮の風物詩となっています。

これらの事業を通じ、市内内外の皆さんに西宮の食文化に親しんでいただくとともに、西宮ブランドをアピールすることで市内産業の活性化を図っています。

市、西宮酒造家十日会、西宮商工会議所などは、10月6・7日に「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」を西宮神社などで開催します。このイベントは、「食」を中心とした本市の産業振興とまちのにぎわいづくりをめざして、平成9年から実施しており、今年で開催11回目を迎えます。

今年も西宮神社からエビスタ西宮までねり歩く「新酒番船パレード」や「えびす富くじ」、名物の「酒蔵鍋」を味わうコーナー、人形劇などを楽しめる「えびす親子ひろば」など、子どもから大人まで楽しめる催しがいっぱいあります。入場無料。雨天決行。問合せは西宮酒ぐらルネサンスと食フェア実行委員会(0798・33・1238)・西宮商工会議所内)へ。

◆**6日の主な催し**
にしのみや「宮水」まつり…午前9時40分から▽セレモニー…午後1時から▽きき酒大会…午後2時から▽新酒番船パレード…午後3時から▽えびす富くじ…午後3時40分、6時40分から▽新酒番船一番酒御振舞い…午後4時半から

◆**7日の主な催し**
まちかどコンサート(プラスチックアンパル)…正午、午後1時から▽えびす富くじ…午後2時40分、5時から▽新酒番船パレード…午後3時から▽新酒番船一番酒御振舞い…午後4時半から

◆**共催事業**
◆**西宮中央商店街イベント**
10月6日午前11時から、7日午前10時からフリーマーケットやジャズバンド演奏など



平安時代の装束でねり歩く姿に酒づくりの歴史を感じます

◆**阪神西宮まつり**
10月6日午後1時から、7日午前10時からエビスタ西宮でミニ落語会、体験イベントなどループバスを運行
◆**西宮酒文化巡り**
10月6・7日の午前10時から午後6時まで、酒蔵通り沿いの各酒造会社の物販・飲食店などを巡回する無料ループバスを運行します。

◆**巡回ルート** 阪神西宮駅(20分間隔発) ↓ 西宮神社 ↓ 白鷹緑水苑 ↓ 白鹿記念酒造博物館 ↓ 西宮市貝類館 ↓ 日本盛煉瓦館 ↓ 大関甘辛の関寿庵 ↓ アサヒビール西宮工場 ↓ JR西宮駅